

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

急性心筋梗塞のため緊急冠動脈形成術を施行した患者の腎機能の変化と長期予後に関する検討

2. 研究の対象患者

当院を受診した、緊急冠動脈形成術を施行した患者さんのうち、退院後1年の時点で腎機能が確認できた方。

3. 研究の対象期間

2008年1月1日～2012年12月31日

4. 研究の概要

急性心筋梗塞において併存疾患の存在は結果として転帰に重大な影響を及ぼすことが明らかにされている。しかし、腎不全（特に人工透析施行）は最も高いリスクであるが、比較的軽度の腎機能障害の急性心筋梗塞の予後に及ぼす影響については今のところあまり明らかにされていない。今回、当院において緊急冠動脈形成術を施行された方のうち腎機能が中程度に低下している患者を対象として、急性心筋梗塞のため緊急冠動脈形成術を施行した患者の腎機能の変化と長期予後に関する検討をする。

5. 研究実施予定期間

2017年11月22日～2018年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者背景：患者識別コード、生年月日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、最終観察日・観察項目、入退院日、手術名・手術日、診断名

血液学的検査：RBC、Hb、WBC、New(%)、Lym(%)

血液生化学的検査：BS、HbA1c、LDL、HDL、T-CHO、TG、BUN、Cre、eGFR、GOT、GPT、LDH、CK、CRP、TP、ALB、Na、K、Cl、Ca

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・ 研究責任者：循環器内科 榎田 俊一
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)